

## コラムを読み解く(中学・国語)

( )中学校( )年( )組 氏名( )

**南風録**  
縄文時代の人々は、ひびが入った土器の割れ目の両側に穴を開け、ひもで結んで修理していた。折れた石斧は木の実をつぶす道具に作り変えて再利用した▼自然素材も有効活用し、動物の骨や角は釣り針やかんざし、ヤコウガイの殻はアクセサリーやさじの材料に。上野原縄文の森(霧島市)で開催中の「古代人に学ぶ「MOTTA INAI」」で紹介されている▼縄文人に「もったいない」と言われてしまうだろうか。春から試みる断捨離で多くのごみを出すことになった。もう使うことはないだろう食器や子どものおもちゃ、学用品…。どれにも思い出があつて、「不要品」と思い切るにはしのびなかつた▼一部は人に譲ったり、リサイクル店に売ったり。残りを清掃工場に持ち込んだ。車の後部座席いっぱいのごみに後ろめたさも感じたが、大型連休中だったせいも似たような車が多々にやってきた▼環境省のまとめでは2023年度、家庭系ごみの1人1日当たり排出量は全国で475g。鹿児島県は499gで単純計算すると年間約182kgに上る。減少傾向とはいえごみの削減は重要課題だ▼何でも手に入る現代、壊れた物を修理するより買い替えた方が楽なことが多い。長く使うことを考えて購入する意識も必要になる。SDGsという言葉がなかった時代の知恵と工夫にあやかりたい。

2025年5月15日付1面

**【問1】**縄文時代の人々の暮らしに述べられている、ごみの削減への対策を三つ書きましょう。

**【問2】**全国での、家庭系ごみの1人1日当たりの排出量を書きましょう。

**【問3】**鹿児島県での、1年間での1人当たりの排出量を書きましょう。

**【問4】**ごみの削減が重要課題なのはなぜですか。

**【問5】**ごみの削減のために私たちができることは何でしょう。あなたの考えを書きましょう。

\* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説 \*

・縄文時代(じょう・もん・じ・だい) = 約1万2000年前から2300年前まで続いた、日本列島の旧石器時代から弥生時代への移行期をさす。

・石斧(せき・ふ) = 斧(おの)の形をした石器。伐採具(ばっ・さい・く)、工作具または農耕具。

・断捨離(だん・しゃ・り) = 不要な物を断ち切り、物への執着(しゅう・ちゃく)をなくすことで、身軽で快適(かい・てき)な生活や人生を手に入れようとする考え方。具体的には家にある不用品を捨て、物への執着から離(はな)れること。

譲(ゆず)ったり 清掃(せい・そう) 座席(ざ・せき) 系(けい) 排出(はい・しゅつ) 傾向(けい・こう) 処理(しょ・り)

・環境負荷(かん・きょう・ふ・か) = 人間活動が自然に与える負担。開発やエネルギー消費、工業・食料生産、ごみの廃棄(はい・き)などで生じる。

・削減(さく・げん) = 数や量を削(けず)って減(へ)らすこと。

